

## 旧光徳小学校跡地に 企業2社が進出！

金龍プラスチック印刷有限公司

(株)大山竹炭工房

統合により平成19年4月から使用されていなかった旧光徳小学校（大山町東坪）の校舎や体育館などを活用して、パッケージ袋製造会社と竹炭工房が進出することになりました。

パッケージ袋製造会社は、中華人民共和国青島即墨市にある金龍プラスチック印刷有限公司が現地法人を立ち上げ、体育館を改修して食料品や衣料品などのプラスチック製の包装袋を製造するもので、製造業としては県内でも初めて

の外国企業の進出となります。

竹炭工房は、県西部の方が（株）大山竹炭工房を設立し、プール跡地に炭焼き窯を設置して竹炭枕やペット用脱臭製品などの製造販売、竹炭足湯や竹細工の講習会などを行うこととしています。

去る3月1日には、金龍プ

ラスチック印刷有限公司と町、県による進出協定書の調印式が行われ、署名を終えて、金岩軍総経理（社長）、平井伸治鳥取県知事、森田増範町長、野口俊明町議会議長が固く握手を交わしました。



▲調印式で握手する左から森田町長、金岩軍総経理、野口町議会議長、平井県知事

## 自衛官誕生！



▲奥野さん（左）と尾古さん（右）

## 大山分館まつりに初登場！ おいしいふるさとの味はいかが？

3月5・6日に行われた大山分館まつりに、佐摩・宮内・別所・坊領・種原集落の婦人部が、それぞれに材料を工夫した『おやき』を出店しました。

『おやき』は大山地区にとって米と芋を使った伝統的な食の知恵ですが、近年の食生活の変化で食べる機会が少なくなっています。ふるさとの食の再認識や、おいしい地元産米の消費拡大を目指し、各婦人部が昔ながらの味をベースに現代風にアレンジするなど、試作を重ねて『おやき』

2月28日（月）、自衛隊入隊者を激励する会が役場応接室で行われました。大山町からこの春入隊されるのは、奥野知成さん（二本松）と尾古直也さん（羽田井）のお二人です。

式では、代表して奥野さんが「常に向上心を忘れず、国民の生命と財産を守る自衛官になります」と決意の言葉を述べられました。

に取り組みました。

試食分を含めて、午前中には予定した数量を上回る盛況ぶりです。大山分館まつり2日目を目大いに盛り上げました。



▲「おいしいで。食べてみて」